



新型コロナウイルスワクチンの3回目接種の実施について

令和3年10月29日
保健福祉部 保健予防課

12月から新型コロナウイルスワクチンの3回目接種を開始

- ・ 新型コロナウイルスワクチンの3回目接種については、国の通知により、2回接種完了から概ね8か月以上経過した者を対象に、12月1日から開始することが示されました。
- ・ 本市では、「接種対象者に応じた多様な接種機会の提供」を行うとともに、予約体制の強化等による「更なる接種の加速化」を図りながら、12月から3回目接種を開始します。

1 3回目接種の対象者及び接種順位

- ・ 約40万人（見込み）
⇒ 2回目接種から概ね8か月以上経過後に、①医療従事者等、②高齢者、③基礎疾患を有する方、④60～64歳、⑤教職員・保育士・居宅サービス事業所の従業者、⑥一般（60歳未満）の順に接種を実施

2 「1・2回目接種」を踏まえた「3回目接種」の実施

「1・2回目接種」においては、高齢者接種開始の際に予約の集中が見られたことや集団接種を拡充させた9月以降に早期接種が図られたことなどから、これらを踏まえ、「3回目接種」の実施に当たっては、「接種対象者に応じた多様な接種機会の提供」を行うとともに、予約体制の強化等による「更なる接種の加速化」を図っていく。

(1) 接種対象者に応じた多様な接種機会の提供

- ・ 市民が接種の日時・場所などを円滑に選択できるよう、年代等によって変化する接種対象者の特性に応じて、多様な接種機会を設ける。
- ・ 集団接種については、対象者のニーズに応じ、高齢者の接種時には平日における身近な接種会場を拡充し、働く世代や若者の接種時には夜間・休日における接種会場を拡充する。
- ・ さらに、医療機関と接種会場のマッチングを行い、ホテル、百貨店、大学等の規模の大きい接種会場を利用した集団接種を実施していく。



(2) 更なる接種の加速化

- ・ 円滑な予約・接種に向け、これまでよりも細やかな間隔で「接種券（クーポン券）」を発送するとともに、接種希望者数を上回る予約枠を設け、「接種券」の到着後、速やかに予約・接種ができるようにする。
- ・ 予約を受け付けるコールセンターについては、通話料金を無料とするほか、高齢者接種開始に合わせて、スタッフを増員するとともに、地区市民センター等において「WEB予約」の支援を行う。
- ・ 予約をしやすくするとともにワクチンを効率的に使用するため、予約システムにおける「3回目接種」と「1・2回目接種」の予約枠を統一する。

3 今後の取組

令和3年11月下旬 医療従事者への「接種券（クーポン券）」を発送
12月～ 医療従事者への接種開始
高齢者等についても、順次「接種券（クーポン券）」を発送し、
接種を進めていく。